

令和6年1月12日

中国運輸局長 様

山陽小野田市地域公共交通会議  
会長 榊原 弘之

令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価の  
送付について

地域公共交通確保維持改善事業実施要領（平成23年4月1日国総計第5号、国鉄財第4号、国自旅第20号、国海内第8号、国空環第5号）に基づき、令和5年度地域公共交通確保維持事業の事業評価を実施したので、事業評価票等を送付します。

<問い合わせ先>

（住 所）山陽小野田市日の出一丁目1-1

（担当部署）山陽小野田市経済部商工労働課

（電話番号）0836 - 82 - 1150

（FAX 番号）0836 - 83 - 2604

（メールアドレス）shoukou@city.sanyo-onoda.lg.jp

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 6年 1月 12日

協議会名: 山陽小野田市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小野田第一交通(株)	松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線 湯の峠・陽光台・山川線	<p>・このところ厳しい利用状況が続いているため、コロナ以外の原因も分析するとともに、住民の意識啓発を図る観点から、利用登録者を対象としたアンケート調査を実施した。その結果、現在の運用に対する満足度は高かったことから、広報等を充実させ、住民の認知度を高め、一層の利用促進につなげることとしている。また自治会からの要望を踏まえ、新たに東下津地区を追加した。</p> <p>・令和6年度事業から、これまで2系統でまとめて設定していた目標値を改め、両系統個別に設定することとした。</p>	A 事業は、計画どおり適切に実施された。	B 輸送人員は目標20人/日に対し16.9人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(17.1人/日)とほぼ横ばいの結果となった。	高齢化の進展や免許返納者の累増、JR美祢線の被災による運休を考慮すると、当該地域における公共交通に対するニーズは根強いが、デマンド型交通の認知度の低さから利用向上に至っていないものと推測される、そこで、これまでに引き続き、自治会を活用したきめ細かい広報や事業者と連携したPR、アンケート調査による利便性の向上等を通じ、利用者の拡大を図る。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 6年 1月 12日

協議会名:	山陽小野田市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>当該地域は、人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、一部の区間においてみなし4条路線として「厚狭北部便」を運行しているが、地域的に山間の集落が多く、自宅からバス路線までの距離が遠いこともあって、バスの利用者は減少傾向にある。</p> <p>一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす人の数は増加することが見込まれ、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの確保が課題となっている。</p> <p>こうした中、「山陽小野田市地域公共交通会議」において、厚狭北部地域にとって望ましい公共交通のあり方について検討を行い、平成27年1月から、当該地域でドアツードア方式のデマンド型乗合タクシーの運行を開始している。今後も、バス路線から離れた所に暮らす地域住民(高齢者や児童・生徒等)や、マイカーを自由に利用できない住民の通院・買い物・通学等を中心とした生活を守るためには、地域の周辺部から交通幹線に接続する結節点までの間を地域内フィーダー路線によって確保し、公共交通の利便性向上を図っていくことが不可欠である。</p>

# 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



## 山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 60,326人(令和2年国勢調査)
- ・面積 133.09km<sup>2</sup>

## 地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 山口県 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 小野田第一交通(株) 山陽小野田タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

## 概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行され、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圏域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が計画主体となって「厚狭北部便」を運行しているが、利用者は減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者は増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの提供が課題となっている。こうした中、平成27年1月から、当該地域においてデマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。

## 協議会の主な取り組み

地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送を確保し、その他旅客の利便の向上を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

## 協議会における検討

### ○協議会の開催状況

- ・第30回会議(令和5年3月27日)  
山陽小野田市地域公共交通計画について  
山陽小野田市地域公共交通計画の具体化について 等
- ・第31回会議(令和5年6月2日)  
地域内フィーダー系統確保維持計画について  
地域公共交通計画関係事業の進捗について 等
- ・第32回会議(令和5年8月29日)  
厚狭北部地域におけるデマンド型交通の運行について 等
- ・第33回(令和6年1月12日)  
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に係る事業評価について 等

## 定量的な目標・効果

運行系統 ①厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、②厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)

(目標) ・1日当たり利用者数 20人以上

※コロナ禍での外出自粛など、現状の利用実態を踏まえて設定した。

(効果) ・高齢者や児童など、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院や買物等)における移動手段が確保できる。

・結節点をJR厚狭駅とすることで、鉄道や広域路線バス、地域間幹線系統バスとの接続により、市街地などへの広域的な移動手段が確保できる。

・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

- ・コロナ以外の原因も分析し、住民の意識啓発を図る観点から、利用登録者を対象としたアンケート調査を実施した。
- ・自治会からの要望を踏まえ、新たに東下津地区を追加した。
- ・令和5年の契約見直しに向けて、サービス内容のどういった見直しが可能か事業所と協議を行った。

## 実施した利用促進策

- ・利用登録者に対するアンケート調査により運用サービスの改善を検討した。
- ・事業者と連携して利用者に対して事業周知を行ったほか、広報紙による普及啓発を行った。
- ・運行上の課題や利用者ニーズの把握を目的として、月1回程度運行事業者と意見交換を実施した。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

### 【二次評価への対応】

・目標とする利用者数は達成できていないため、コロナの影響以外の要因を分析の上、引き続き住民組織と議論を重ね、住民に利用してもらえる持続可能な公共交通となるよう期待する。

・事業の改善は系統毎で取組内容を考える必要があると思われるため、利用者数などの目標は系統毎に設定することを検討して頂きたい。

### (二次評価)

→コロナ以外の原因も分析するとともに、住民の意識啓発を図る観点から、利用登録者を対象としたアンケート調査を実施した。今後、広報等を充実させ、住民の認知度を高め、一層の利用促進につなげることとしている。また自治会からの要望を踏まえ、新たに東下津地区を追加した。令和6年度事業から、これまで2系統でまとめて設定していた目標値を改め、両系統個別に設定することとした。

## 地域住民の意見の反映

- ・平成28年12月～平成29年1月 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行内容に反映させた。
- ・平成30年7月 デマンド運行エリア付近の公共交通不便地域自治会を対象に、アンケート及び聞き取り調査を実施し、運行エリアの拡大を図った。
- ・令和元年11月～令和2年1月に 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行便数増便を図った。
- ・令和3年2月～3月 利用者へのアンケート調査を実施し、満足度やダイヤ改正に関する要望調査を実施した。
- ・令和3年10月 山口大学において、現行のデマンド交通の利用状況や、災害時避難への活用可能性に係るアンケート調査を実施した。
- ・令和5年2月 利用登録者を対象に運用改善に向けたアンケート調査を実施した。
- ・令和5年10月 地元自治会の要望を踏まえ、新たに東下津自治会を追加した。

## 事業実施の適切性

- ・計画どおり実施されている。平成27年1月の運行開始から、利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、平成31年1月から運行エリアを拡大、令和元年10月にはダイヤ改正及び増便、令和5年10月には、自治会からの要望を踏まえ新たに東下津自治会を追加するなど、更なる利用促進に努めている。
- ・令和5年6月の大雨災害によりJR美祢線が被災し、以来運休が続いており、高齢化が進展し、免許返納者が累増していく中で、当該地域におけるデマンド型交通の必要性はますます高まっている。

## 目標・効果達成状況

(目標)

- ・厚狭北部地域の2つの系統を合わせ、1日当たり20人の利用者数を目標値として設定した。

(達成状況)

- ・令和4年10月から令和5年9月末までの1日当たりの利用者数は16.9人であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(17.1人/日)とほぼ横ばいの結果となった。

(効果)

- ・高齢者等、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院、買い物等)における移動手段として活用されている。

## 事業の今後の改善点

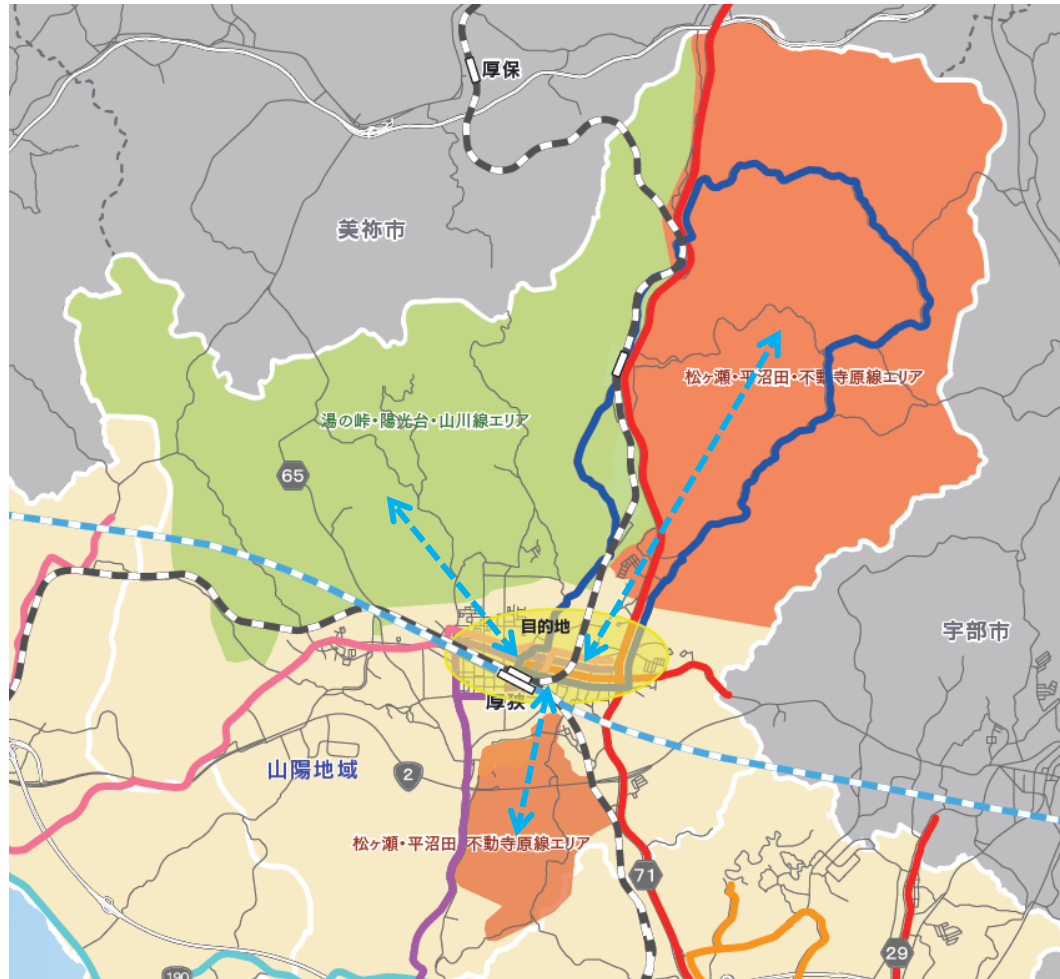
- ・稼働率は54.4%となっており、地域住民の交通手段として機能していると考え。高齢化の進展や免許返納者の累増、JR美祢線の被災による運休を考慮すると、当該地域における公共交通に対するニーズは根強いが、デマンド型交通の認知度の低さから利用向上に至っていないものと推測される。そこで、これまでに引き続き、自治会を活用したきめ細かい広報や事業者と連携したPR、アンケート調査による利便性の向上等を通じ、利用者の拡大を図る。

## 交通体系図 別紙

別添のとおり

## 運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線	②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送	
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)	
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)	





# 殿様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

## 運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

## 運賃

一乗車 **300円**

- 1歳～小学生は150円、乳児は無料。
  - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ！

300円回数乗車券  
300円乗車券  
有効期限 9年9月30日  
途中下車前後乗効

300円

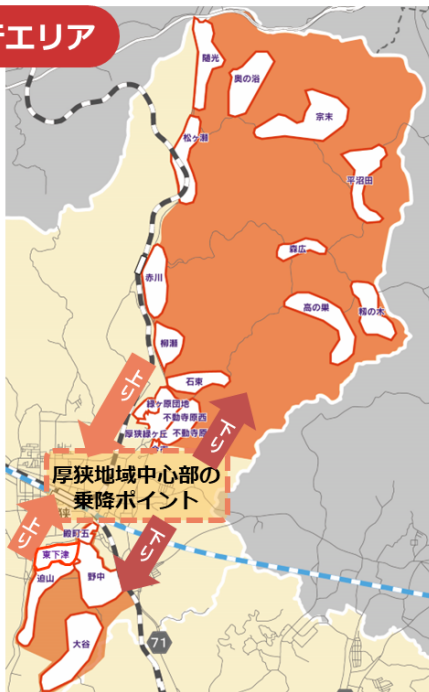
1乗車分  
お得！

300円券  
11枚つづり  
**3,000円**

150円券  
11枚つづり  
**1,500円**

車内で販売します。

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の24ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口     | 15 河野内科          |
| 2 厚狭駅 新幹線口     | 16 河村医院          |
| 3 厚狭地区複合施設     | 17 久保整形外科医院      |
| 4 不二輸送機ホール(※)  | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口県厚狭支所    | 19 しもかど歯科        |
| 7 ウエスタまるき厚狭店   | 20 田中としろう眼科      |
| 8 マックスバリュ厚狭店   | 21 たみに内科・循環器科    |
| 9 マルキュウ厚狭店     | 22 てらい内科クリニック    |
| 10 厚狭郵便局       | 23 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| 11 あさ歯科クリニック   | 24 はせがわ耳鼻科クリニック  |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院          |
| 13 あさひクリニック    | 26 吉武内科クリニック     |

乗降場所標識



このマークが目印です！

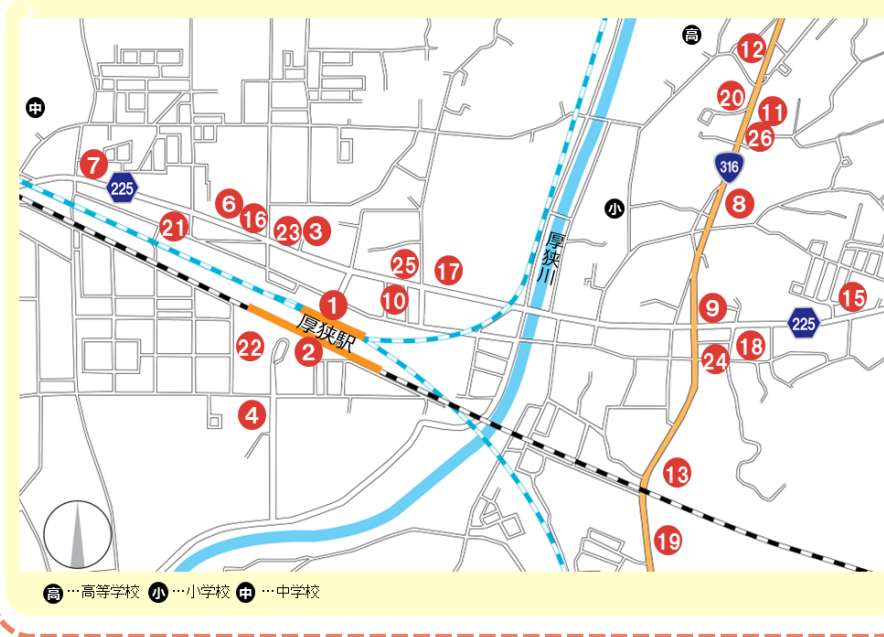
各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※ = 山陽小野田市文化会館

## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑	↑
				随光				
				靱の木				
				今市				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00



# 姫様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 湯の峠・陽光台・山川線

## 運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

## 運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
  - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

回数乗車券

**300**円乗車券

有効期限 9日

1乗車分  
お得!

300円券  
11枚つづり  
**3,000円**

回数乗車券

**150**円乗車券

有効期限 H29年9月30日

150 途中下車別途無効

150円券  
11枚つづり  
**1,500円**

車内で販売します。

## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	湯の峠	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	鴨庄上				
				鋳物師屋				
				山川				
				厚狭地域中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口     | 14 いたうクリニック      |
| 2 厚狭駅 新幹線口     | 15 河野内科          |
| 3 厚狭地区複合施設     | 16 河村医院          |
| 4 不二輸送機ホール(※)  | 17 久保整形外科医院      |
| 5 山陽勤労青少年ホーム   | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口宇部厚狭支店   | 19 しもかど歯科        |
| 7 ウエスタまるき厚狭店   | 20 田中としろう眼科      |
| 8 マックスパリュ厚狭店   | 21 たみたに内科・循環器科   |
| 9 丸久厚狭店        | 22 てらい内科クリニック    |
| 10 厚狭郵便局       | 23 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| 11 あさ歯科クリニック   | 24 はせがわ耳鼻科クリニック  |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院          |
| 13 あさひクリニック    | 26 吉武内科クリニック     |

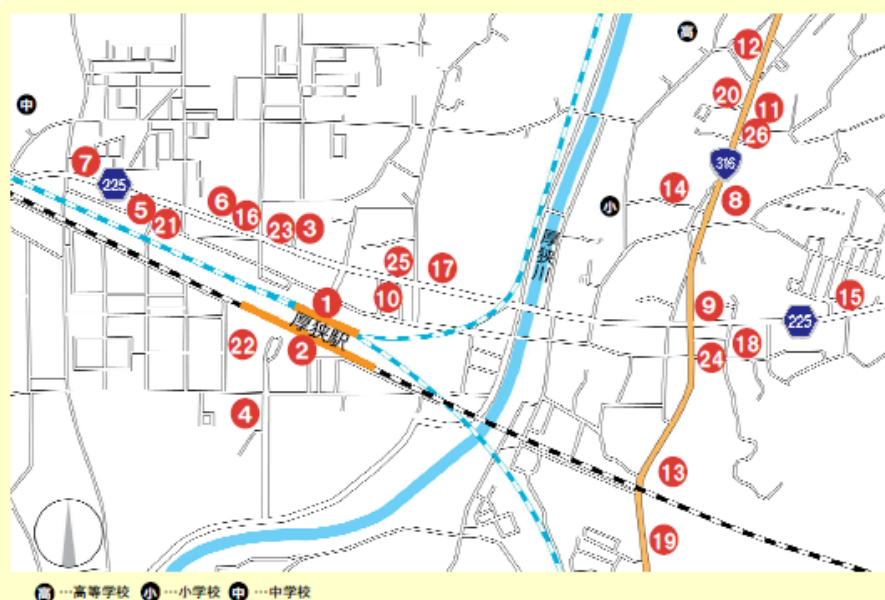
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



高 高等学校 小 小学校 中 中学校



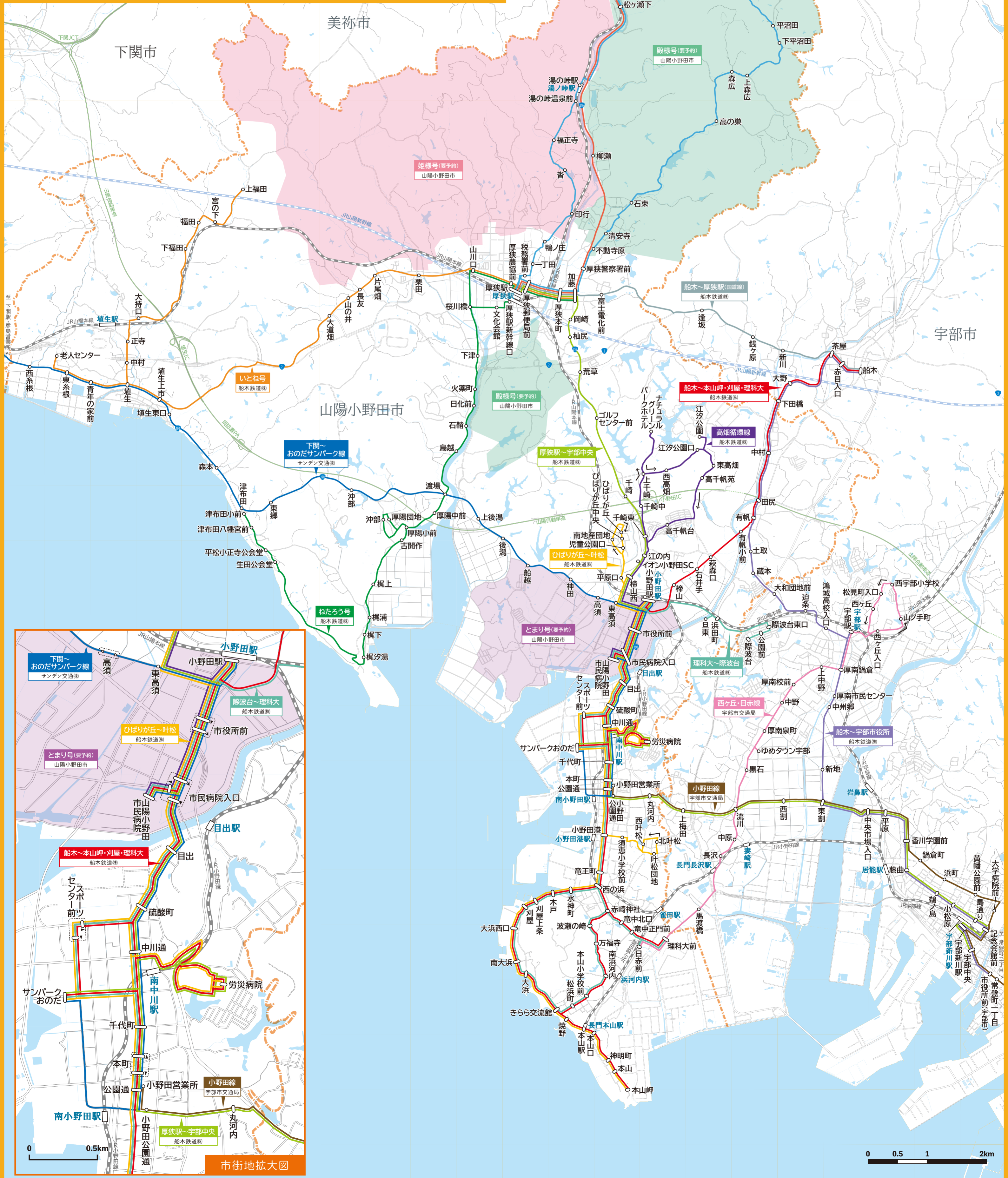
# 山陽小野田市 公共交通 マップ

2022年10月版

## お問い合わせ

船木鉄道株式会社 ☎(0836) 67-0321  
宇部市交通局 ☎(0836) 31-1133  
サンデン交通株式会社 ☎(083) 282-0606  
小野田第一交通株式会社  
(殿様号・姫様号・とまり号)  
☎(0120) 49-7489

発行  
山陽小野田市役所商工労働課  
☎0836-82-1150





参考: 殿様号及び姫様号の利用状況

<令和4年10月～令和5年9月運行分>

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
計画運行日数	24	24	24	22	24	28	24	24	26	24	24	24	292
実運行日数	24	23	23	21	21	28	22	23	26	22	21	22	276

運行回数の推移

(1日の運行回数:8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
上り	8:00	5	3	3	3	6	5	8	11	11	9	11	78	26.7%
	9:00	21	20	21	15	18	23	20	18	20	14	17	223	76.4%
	11:30	18	16	18	13	17	21	11	11	16	12	12	179	61.3%
	13:30	12	10	10	8	9	16	11	12	15	14	13	143	49.0%
下り	10:30	16	15	15	13	14	20	17	17	22	16	17	198	67.8%
	12:30	18	17	19	12	17	20	15	15	16	14	12	190	65.1%
	14:30	13	13	12	7	8	13	7	10	11	6	10	118	40.4%
	15:30	12	15	9	7	11	12	10	13	11	13	13	141	48.3%
合計	115	109	107	78	97	131	96	104	122	100	103	108	1270	54.4%

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり	
上り	8:00	6	4	4	7	4	8	7	9	12	15	12	13	101	0.7
	9:00	73	69	63	49	55	80	66	59	69	49	53	56	741	5.2
	11:30	33	21	24	15	26	22	16	20	24	16	20	16	253	1.8
	13:30	13	14	10	11	10	23	18	17	21	23	21	20	201	1.5
下り	10:30	44	37	33	28	28	51	46	41	54	44	38	40	484	3.4
	12:30	28	25	26	19	25	26	20	26	25	21	22	20	283	2.0
	14:30	17	15	12	9	9	13	8	14	11	7	12	11	138	1.0
	15:30	14	19	11	11	14	19	18	16	18	18	16	18	192	1.4
合計	228	204	183	149	171	242	199	202	234	193	194	194	2,393	16.9	

1日あたり輸送人員の推移(実運行日数ベース)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	15.5	15.3	15.4	16.1	16.0	16.3	15.6	18.8	19.8	21.6	16.7	17.4	17.1
今年度	19.0	17.3	15.6	13.9	15.4	17.3	17.5	17.2	18.0	17.0	17.3	16.7	16.9
増加率	22.4%	13.6%	1.7%	-14.0%	-3.3%	5.8%	11.7%	-8.3%	-9.3%	-21.2%	3.5%	-4.0%	-1.1%

令和4年10月から令和5年9月までの稼働率 54.4%

令和4年10月から令和5年9月までの1日あたり輸送人員 16.9人

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
計画運行日数	12	12	12	11	12	14	12	12	13	12	12	12	146	89.0%
実運行日数	12	11	11	10	9	14	10	11	13	10	9	10	130	

運行回数の推移

(1日の運行回数:8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
上り	8:00	0	0	0	0	1	0	2	4	3	0	1	11	7.5%
	9:00	9	8	9	5	6	9	8	6	7	2	5	78	53.4%
	11:30	7	7	9	7	7	7	3	2	5	6	4	68	46.6%
	13:30	5	3	4	2	4	7	6	5	8	7	3	60	41.1%
下り	10:30	4	3	3	3	2	6	5	5	9	5	5	54	37.0%
	12:30	7	6	8	8	7	6	5	4	6	6	3	70	47.9%
	14:30	4	3	3	1	1	1	1	2	3	1	1	22	15.1%
	15:30	4	6	4	2	5	8	6	5	5	7	3	60	41.1%
合計	40	36	40	28	32	45	34	31	47	37	24	29	423	36.2%

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり
上り	8:00	0	0	0	0	2	0	2	3	3	0	1	11	0.1
	9:00	20	11	14	6	7	12	11	8	11	2	10	116	0.9
	11:30	10	9	11	9	11	7	4	3	7	8	4	87	0.7
	13:30	5	3	4	3	5	13	12	10	14	15	9	103	0.8
下り	10:30	6	3	3	3	2	10	6	8	12	6	7	69	0.5
	12:30	8	8	10	12	10	7	6	5	7	9	4	90	0.7
	14:30	5	3	3	1	1	1	1	2	3	1	1	23	0.2
	15:30	4	6	4	3	7	15	12	9	10	13	6	96	0.7
合計	58	43	49	37	43	67	52	47	67	57	41	34	595	4.6

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	3.4	3.5	4.4	4.5	5.4	4.8	5.5	4.8	5.2	5.5	4.0	4.8	4.6
今年度	4.8	3.9	4.5	3.7	4.8	4.8	5.2	4.3	5.2	5.7	4.6	3.4	4.6
増加率	43.7%	11.7%	2.1%	-17.8%	-11.1%	0.8%	-6.2%	-10.0%	-1.5%	2.8%	13.9%	-29.2%	-1.3%

令和4年10月から令和5年9月までの稼働率 36.2%

令和4年10月から令和5年9月までの1日あたり輸送人員 4.6人

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
計画運行日数	12	12	12	11	12	14	12	12	13	12	12	12	146	100.0%
実運行日数	12	12	12	11	12	14	12	12	13	12	12	12	146	

運行回数の推移

(1日の運行回数:8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
上り	8:00	5	3	3	3	5	5	6	7	8	9	10	67	45.9%
	9:00	12	12	12	10	12	14	12	12	13	12	12	145	99.3%
	11:30	11	9	9	6	10	14	8	9	11	6	8	111	76.0%
	13:30	7	7	6	6	5	9	5	7	7	7	10	83	56.8%
下り	10:30	12	12	12	10	12	14	12	12	13	11	12	144	98.6%
	12:30	11	11	11	4	10	14	10	11	10	8	9	120	82.2%
	14:30	9	10	9	6	7	12	6	8	8	5	9	96	65.8%
	15:30	8	9	5	5	6	4	4	8	6	6	10	81	55.5%
合計	75	73	67	50	65	86	62	73	75	63	79	79	847	72.5%

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり
上り	8:00	6	4	4	7	4	6	7	7	9	12	12	90	0.6
	9:00	53	58	49	43	48	68	55	51	58	47	43	625	4.3
	11:30	23	12	13	6	15	15	12	17	17	8	16	166	1.1
	13:30	8	11	6	8	5	10	6	7	7	8	12	98	0.7
下り	10:30	38	34	30	25	26	41	40	33	42	38	31	415	2.8
	12:30	20	17	16	7	15	19	14	21	18	12	18	193	1.3
	14:30	12	12	9	8	8	12	7	12	8	6	11	115	0.8
	15:30	10	13	7	8	7	4	6	7	8	5	10	96	0.7
合計	170	161	134	112	128	175	147	155	167	136	153	160	1,798	12.3

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	12.2	11.8	11.0	11.6	10.6	11.6	10.1	14.0	14.6	16.1	12.7	12.6	12.5
今年度	14.2	13.4	11.2	10.2	10.7	12.5	12.3	12.9	12.8	11.3	12.8	13.3	12.3
増加率	16.6%	14.2%	1.5%	-12.5%	0.6%	7.9%	21.5%	-7.7%	-12.1%	-29.5%	0.3%	5.5%	-1.1%

令和4年10月から令和5年9月までの稼働率 72.5%

令和4年10月から令和5年9月までの1日あたり輸送人員 12.3人